

東京理科大学工学部工業化学科 教員公募要領

- 〔公募人員〕 助教（任期制）（1名）
- 〔任期〕 上限5年
- 〔所属〕 東京理科大学 工学部 工業化学科
- 〔勤務地〕 東京理科大学 葛飾キャンパス
- 〔専門分野〕 分析化学、分光分析、ナノ材料
- 〔担当予定科目〕 基礎科目および無機・分析化学分野に関連する専門科目の講義・演習科目や学生実験（専門分野外の科目を担当する場合あり）
- 〔着任日〕 2024年4月1日
- 〔応募資格〕 博士の学位を有する、あるいは着任日までに取得見込みの方。
学部と大学院の教育ならびに研究、学科の運営に熱意をもって取り組んでいただける方。
分光分析法（たとえば、蛍光X線分析法や表面増強ラマン散乱法）を用いる食品、医薬品、環境および材料分析に関する研究、または貴金属ナノ構造体作製法の開発と分析化学への応用に関する研究を国村 伸祐 准教授とともに推進できる方。
- 〔提出書類〕
- 履歴書（本学ホームページ（<https://www.tus.ac.jp/recruitment/teacher-list/>）より指定様式をダウンロードして作成のこと）
 - 教育研究業績書（業績リスト）
 - 査読付原著論文（外国語、日本語）
 - 査読付プロシーディングス（外国語、日本語）
 - 著書、訳書
 - 査読のない論文、解説、その他出版物
 - 学会発表（招待講演はその旨を記載）
 - 特許（登録、出願中等に分けて記載）
 - 外部研究資金獲得状況（代表、分担を区別すること）
 - その他特記事項

※ 原則として、以下の記載方法に整えること。

 - 作成年降順に記載すること。
 - 連名・共著の場合は、記載順に全員の氏名を記載すること。ただし、連名・共著者が多い場合は少なくとも第一著者名、他何名と記載し、自身が何番目の著者か分かるように記載すること。
 - コレスポンディング・オーサー（責任著者）にアスタリスクをつけること。
 - 自身の氏名にアンダーラインを引くこと。
 - これまでの研究概要と着任後の研究についての計画・抱負（A4_2枚程度）
 - 着任後の教育についての方針・抱負（A4_1枚程度）
 - 応募者について所見を求めうる方2名についての氏名、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）、および応募者との関係（後日推薦書の提出をお願いする場合があります）
 - 学位記の写し（学位取得証明書でも可）※ 応募時に取得見込みである場合は採用時に提出
 - 主要原著論文3編の別刷（コピー可）
- 〔応募締切〕 2023年9月30日(土)

〔選考方法〕 書類審査、面接（模擬講義を含む、対面実施が困難な場合はオンラインで実施する）

〔書類提出先・問い合わせ先〕

提出先：以下の応募フォームからご提出ください。

応募フォーム：https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_bNiCk4YhAG72tWC

問い合わせ先：東京理科大学 工学部 工業学科主任 杉本 裕

hrssgmt(at)rs.tus.ac.jp 【注】(at)は@に置き換えてください。

〔その他〕

- ・採用後、法人の都合により所属及び勤務地について変更することがあります。
- ・本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下 URL からご確認ください。

<https://www.tus.ac.jp/jobs/academic/>

- ・東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。女性の積極的な応募を期待します。

女性教員活躍支援のための方策（妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方へ、仕事との両立を支援する各種制度等）について以下 URL よりご確認ください。

ダイバーシティ推進会議 <http://www.tus.ac.jp/tcw/>

- ・育児・介護休業等取得の期間及び本学における過去の雇用状況によっては、任期延長の特例が適用される場合があります。
- ・東京理科大学キャンパス内は指定場所以外、禁煙となっております。

<https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/academy/nosmoking/>

以 上